されていました。

2015年 9 月16日 発 行 日 発行責任者 喬木村公民館長 原 美 公民館編集部長 編集責任者 久 仲 田 志 龍共印刷株式会社

県立歴史館を訪れました。 歴史館は二階建てで、喬木 時半に役場を出発しました。 加者二十八名が車二台で八 村出身の青木隆幸先生が私 台風を気にしながら、参 最初に千曲市にある長野 時間が過ぎ歴史館を後にし れました。あっという間に は国策に対し何事にも熱心 開拓団員として満州に渡っ いうことです。また、満蒙 た方は全国 だったと聞き、考えさせら

野県の一九四五」は、戦争 案内してくださいました。 たちを笑顔で出迎え館内を 戦後七十年の企画展「長

同様に赤紙がきて遺髪を残 重な資料ばかりでした。 示され、看護婦さんも兵士 その方が綴った日記も展示 が着たという黒い制服が展 た日章旗、従軍看護婦さん 当時の生活が見えてくる貴 し戦地に赴いたといいます。 当時、長野県内で特攻隊 一人一人が寄せ書きをし れ、荒削りの 下壕は所々ラ やりとした地 う計画した場 壕でした。こ 所です。ひん 機関を移すよ 大本営や政府 土決戦に備え、 こは軍部が本 本営象山地下 たのは、松代大 イトで照らさ

しで、掘るの 続いて訪れ

はさぞかし大

長野県立歴史館にて 喬木村出身 青木隆幸先生による案内

時間や飛距離を競い合いま

ばかりでなく、沖縄戦は松地下壕建設に携った労働者 を忘れないでほしいと言 れました。 間かせぎであったという事 代に大本営を移すための時 れたといいます。 終戦となり、工事は中止さ と松代は深い関係があり、 最後にガイドさんは沖縄

重な経験でした。関係され ました皆様ご苦労様でした。 歴史の事実を肌で感じ貴

平和学習会 実行委員

は全国で八番目で、陸軍、 員として亡くなった方の数

海軍合わせて約百二十人と

役に「ガーデン(花壇)」を る私たちですが、今回の主 選びました。 クラブ員の中は既にオー 鉢づくりを楽しんでい ろいろな花を組み合わせる ことと色合いを考えること ある本の中に 花壇づくりの楽しみはい

日頃は寄せ植えや苔玉作

たかぎガーデニングクラブ

小

敦 子

の共通項は「花や植物が大 でいる方、また花壇づくり から、花壇づくりを楽しん 好き!!」そう!これなので を始めたばかりの方と様々 プンガーデンされている方 そうした中で 形、葉色に配慮しましょう 時に考えるのは花の色だけ 植物を選びましょう。選ぶ してそれぞれの植物の葉の でなく、花の形、草丈、そ 合わせは最低でも3種類の 花壇での草花の組み

> 普段ここまで考えず、 はいかがでしょうか。が、皆様の花壇(ガーデン)

分の好みが優先しがちです

考えました。

プンガーデン どなたさまもウェルカム 手作りのカメと浦島太郎や 宮城」をイメージし、職員 浦島太郎のお話の世界「竜 眺めたり、幼児コーナーは 乙姫の衣装を着て写真撮影 た手作りプラネタリウムを な灯りが天井に映し出され に親子で絵本を読んだり 一階で暗くした中カラフル クイズの答えを探すため



あ

0

の時 時

ました。 て彼のた

の本を愛読した時期がありいう作家に大変興味があっ

釣りが趣味なので、

か あ 高

学遊館

月十五日が終戦ですから、

年あまりのうちに舞鶴山、

年十一月十一日、翌年の1

事でした。着工は昭和十九

落とす人が多かったという

こに集められた労働者は延 変だったろうと思います。

後は芝生のグランドで耐空 機を作り上げました。完成 飯田〇IDE長姫高校コン 開催されました。当日は 書館・こども学遊館共催の ムを使った本格的な紙飛行 を切り抜き、割り箸と輪づ 紙に印刷された飛行機の型 飛行機つくろう」と題し 生徒さんが講師となり、「紙 ピューター制御部の先生と 「こども夏まつり二〇一五」が 八月九月に椋鳩十記念図

になっていた所でした。 送協会、NTTが入る予定 「象山」で政府機関、日本放

全行程の七五%の階段で

の作業の中心的役割を果た 含む約六千人の人々は、そ

た朝鮮からの強制連行者を す。ことに植民地下にあっ ベ三百万人と言われていま

口に及んでいます。 掘り抜かれ、総延長は十 山に碁盤の目のように壕が 皆神山、象山という三つの

私たちが歩いたところは

のひと時を楽しみました。 図書館 また、押花等をラミネー したコースター作りを行 多くの子供達が夏休み

ウム」など小さな子から大 人まで楽しめるコーナーを 検定」「手づくりプラネタリ かしばなしクイズ」「椋鳩士 夏祭りに図書館では、「む



むかしばなしクイズに挑戦!



みんな紙飛行機づくりに夢中

自分をとことん追い 自分をとことん追い ら出てくる文章はしゃ ら出てくる文章はしゃ があります。 があります。

中に次のような

三日間幸せになりたかったら酒を飲みなさい。

えでは、 変しながら、そこか けないような躁鬱の ことん追い込まない

成長を見守ってくださった 地域の方々はこんなに大変

育ててくださった両親や、 のですが、その中で今まで して社会に出て働いている

なことをしながら私たちの

ぎ

平成27年度

世

おめでとう!力強 るいえ

本日は、

私たち新成人の

した。
は成人として気持ちを新たにしていまは成人として気持ちを新たにしていまる員長職務代理者より、それぞれお祝 (男性二十九名、女性三十六名)で、れました。今年度の対象者は六十五名成人式が防災センターを会場に開催され月十五日、平成二十七年度喬木村 表では、それぞれが今頑張っているこまた、新成人代表二名による意見発 直史村長の式辞があり、 れました。 その内約八割の四十九名の方が出席さ 式典では、村歌を斉唱した後、市瀬 貝長職務代理者より、それぞれお祝小澤 博村議会議長、吉川貴俊教育史村長の式辞があり、来賓を代表し

これからの決意等について発表

あいさつ

実行委員長

たんだなと身を以て感じま 成長を助けてくださってい

ともよろしくお願い致しま れば幸いです。どうぞ今後

簡単ではございますが

した。本当に感謝しており

熊

谷

涼

私たちはまだまだ未熟で

とさせていただきます。 成人代表としてお礼の言葉

本日は本当にありがとう

成人を迎えたとはいえ、

す。これからも私たちを温

い目で見守っていただけ

ございました。

輪ができていました。 の再会に、写真を撮影し合ったり、思れ、中学校の恩師や友人との久しぶり い出話や近況報告で、 する実行委員会主催による祝宴が行わ年後からは、新成人の皆さんで組織 幾重もの笑顔の

なることを期待します。 さんが、それぞれの道で大きく飛躍さ新たに成人になられた六十五名の皆 喬木村の将来にとって大きな力と

ウストラップが贈られました。加者全員に手づくりの福が来るフクロ 花が、村婦人会の皆さまから成人式参も禁煙友愛会喬木支部の皆さまから生 式典の中で行なわれた意見発表等を なお、成人式の開催にあたり、今年



催していただき、 がとうございます。

です。 きたのは、市瀬村長さんを てくださった方々のおかげ 下さった地域の方々、支え はじめ、私たちを見守って この日を迎えることがで 心より感謝申し上げ

る人、学業に勤しんでいる 迎え、仕事に打ち込んでい たちも早いもので二十歳を 人など様々です。 ここ、喬木村で育った私

このような盛大な成人式を 本日は、私たちのために 誠にあり

とであります。 たことは全員に共通するこ 対して責任を持つようになっ しかし一人一人が社会に

責任の重みを感じる機会で この成人式は改めてその

成人式を迎えて 木下遥菜

ると、自分が育った喬木村 師を目指しています。大学 引き締めていく所存です。 あると考え、いっそう身を 学びつつ、高校の国語の教 ある大学で日本語について そんな友人たちと話してい 南は沖縄と出身が様々です。 の友人たちは、北は北海道 さて、私は今、

り道に見た真っ赤な夕焼け いに見えた蜘蛛の巣や、 たり、 ひたすら石を蹴りながら帰っ 道です。朝露でなぜかきれ が、学校までの行き帰りの り返って最初に思い出すの たのだと今になって思いま あの日々は貴重な体験であっ 人に話すととても驚かれ 笹舟を作って競争させたり、 懐かしんで大学の友 雪で凍った道で遊ん

出されます。本は私をいろ 本を読んでいた自分も思い 館で本棚の間に座り込んで また、椋鳩十記念館図書

あります。 観的に見つめなおすことが で育った自分について、客 について、あるいは喬木村 小学校・中学校時代を振 茨城県に との濃密な関わりがあった うようになりました。多感 りが深まり、 くれる地域の方々との関わ 今の私があるのだと思いま からこそ、日本語学を学ぶ な時期に本との出会いと人 る思いに気づきたい」と思 日常の言葉の端々に含まれ

私は次第に

ともに育った仲間も、一生 さとです。そして、ここで と思います。 杯、今を生きて」いきたい のことを思い出して、「力 ろうとも、ふるさとや仲間 す。これから先、困難があ れた、かけがえのないふる 大切にしていきたい宝物で 村は、本の世界や雄大な自 物にならないのが現状です 規模などは、都会とは比べ しかし私たちにとって喬木 過疎化が進む地方におい 人の温かさを教えてく 生活の利便性や学校の

帰りなさい」と声を掛けて 時に、同じ学舎で過ごす友 言葉を好きになりました。同 れました。本を好きになり、 んな世界に連れて行ってく 人たちや多くの先生方、「お

たちを支えてく 生方、そして地 最後になりま 導いてく れた両親や したが、私 域の方々に ださった先

きます。本日は誠にありが とうございました。 感謝の意を申し上げ、新成 人代表挨拶とさせていただ



式典にて

出席者 喬木村歌を斉唱

20歳の記念写真

思いです。

葉を頂き、身の引き締まる

ご来賓の方より温かいお言

市瀬村長を始め、多くの

がとうございます。 式典を催して頂き誠にあ 為にこのような素晴らし

てお礼申し上げます。

新成人を代表いたしまし

夢を追うために、就職を選

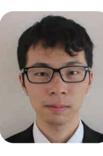
標や夢を持ち、その目標や

私たち新成人は各々の目

んだ人、進学を選んで勉学

に励んでいる人がいると思

私は就職して、社会人と



めにこのような式を催して いただき誠にありがとうご 本日は私たち新成人の

この喬木村で小、中学校を

成人式を迎えて 羽 生魁 星

はじめ喬木村の地域の皆様 より感謝申し上げます。 の支援があったからです。心 とができたのは村長さんを 今現在、就職している人や

ればなりません。しかし社会 らは新成人として一人一人 れている状況は人それぞれ 学生の人など、私たちの置か が社会に貢献していかなけ 違うとは思いますが、これか

に嬉しく思っています。 式を迎えることができ本当 共に過ごした仲間達と成人 このような日を迎えるこ

す。そして大人としては何も 索しつつ一日一日を大切に あるのですが、その方法も模 ることで精一杯なところも るわけではなく、日々を生き ともご指導宜しくお願いし 分からない私達ですが、今後 していきたいと思っていま

部活で吹奏楽と楽器をはじ ところで私は中学校から

貢献するか明確な答えがあ 方法は一つではないと思い に貢献するといってもその ます。私もどのように社会に 得られた仲間に支えられな ころとやってい 思っています。 部分もあるので がら成長することができた はありますが音楽を通じて れません。しかし少しずつで れほど変わらな の二つで、今思えば中学校の ていることは勉強と吹奏楽 が中学校から大学まででやっ めたのですが、高 今まで続けてきました。自分 はないかと いのかもし ることはそ

に学んでいます 私は大学で物 大学での勉 理学を専門

校、大学と 義なものとしたいです。 間に支えられながらなんと 吹奏楽やそこで得られた仲 かやってこれたと思います。 り難解な時もあるのですが 強は非常に面白い反面、かな いっそう大切に過ごし有意 そしてこの成人式をきっか 残りの大学生活をより

日は誠にありがとうござい くれた両親に感謝します。 拶とさせていただきます。本 簡単ですが成人代表の挨 最後になりますが育てて

分かりませんでした。

な被害が実際に起きたの たけでは、どのくらい大き

などを間近で見て、たった

つの原子爆弾が投下され

平成27年度 広島平和のバス運行事業報告

~広島平和のバス感想文

木下温司

き渡る蝉の声。七十年前の

を思い出させるように響 和記念公園に遺族の悲し

しいという被爆者の悲痛な これは、故郷や家族、そし て身も心も元通りにしてほ 「広島をまどうてくれ

つめる原爆ドームを前に 証人として、今も広島を見 被爆から七十年。歴史の

読みあげられた。

の後遺症で苦しむ人々、悲 て奪った。そして今も原爆 十数万人もの命を一瞬にし 九四五年八月六日午前八 た人類初の原子爆弾は、 十五分、広島の空に炸裂

が書き加えられ、二十九万 れた原爆死没者名五千人余 碑の中には、今年亡くなら 奪い去ってしまった。 七千六百八十四人の原爆死 今、平和記念公園の慰霊

容だった。 民にとっては味気のない内 広島市民や被爆体験国の国 典での総理の挨拶は、非核 法制の論議が続いている。式 没者名簿が奉納されている。 三原則に触れることなく、 被爆から七十年の節目の 国会では奇しくも安保

原爆ドーム前にて

四回目の訪問となったが は今回で二度目、広島へは

展示品には歴史の重さと 平和記念資料館に残る原爆 何度訪れても生々しい惨状 聞こえてくるような気がし、 この惨状を三度繰り返さな の悲惨さを語る数々の遺品 が目に焼き付いて、原爆の い平和を願う犠牲者の声が

恐ろしさを感じる。 設票の欄に掲載されていた 先日の信濃毎日新聞の

惨な原爆は人々のすべてを

爆許すまじ」という歌。 青年のころ歌っていた 投稿の中にもあった、 一番は「ふるさとの街や 利も 原 でゆく一人となることを誓 の思いを、未来へとつない います。」と結んでいる。 うとしています。広島に育 つ私たちは、事実を被爆者

焼土に…」に始まり、四番 原爆を世界の上に」とある。 の最後には「三度許すまし かれ 身よりの骨うめし 今も世界には推計で一万五

原爆の子の像 折り鶴奉納 中で、「祖父母たちが、七十 和への思いを受け止め、考 受け継がれてきた命と、 年間ヒロシマを生き抜いて、 部の皆さんも高齢となり、 える。被爆体験された語り から、「小さな平和」を作ろ え、自分たちでできること ました。私たちは、今まで 私たちに命をつないでくれ も少なくなってきている。 きる者にとっての使命と考 訴え続けることが、我々生 原爆の悲惨さを語り継ぐ方々 この思いを広島・長崎から 子供代表の平和の誓いの 世界で唯一の被爆国日本、

行ではなく、戦争に

についてしっ

ればとその思いを一層強く 民と共に世界の恒久平和の バス事業を通じ、多くの村 私たちもこの広島平和の

ドームを訪れまれ

した。教科書 最初に原爆

広島に着いて、

なかったので、実際に見て、

やテレビでしか見たことが

思います。

その時の恐ろし

さが伝わっ

てきました。

言い切れません。 いが、もしかしたら近い将 ので、もう二度と起こして い、憎しみを与えてしまう 来起こる可能性がないとは はいけないということです。 今は、遠い事かもしれな

りましたが、原子 念資料館に行きま そして公園を抜けて、平和記 とたくさんの人がいました。 階段に座ってい 恐ろしさを物語 リカや投下後の1 中で見られなか などが展示してあり、原爆の きまで生きてい 平和記念公園 っていまし 写真や遺品 爆弾のレプ った所もあ よした。改修 の方へ行く

に。地元の小

原 廣司さんの講話 被爆体験者

広島平和バスに参加 喬木中学校 三年 吉 てみ 津 翔

した。しかし、写真を見た され、その甚大な被害のご 業で広島に原子爆弾が落と 知っている事は、歴史の授 喬木村で行われている広島 -和のバスに参加しました。 参加する前に広島の事で 僕は、八月五日、六日と 一部を写真で見ただけで 争の恐ろしさを痛感する事 溶け、人々は炭になってし の熱や熱風で鉄製の建物は が出来ました。 いました。また、改めて戦 自分の想像を遥かに超えて まい亡くなられた方など まったり、大火傷をしてし ただけで、一瞬にして高温

の話を聞いていると心の奥 ている途中、 ていました。式典に参加し の方など多くの人が参列し 式典では、遺族や関係者 安倍首相など

うという苦痛があったから を改めて知る事が出来たた 資料館を見てその恐ろしさ 故かというと原爆ドームや >、人々が亡くなってしま

です。もっと狭義に的を絞 的を達成しようとする行為 事力を用いて様々な政治目 戦争とは、簡単に言えば軍 です。なぜ戦争が起こって 感じた事が二つあります。 言うまでもなく戦争が原因 しまうのでしょうか。まず 入きな被害を受けた事は
 一つ目は、広島のように

また参加した中で疑問に ではないかと思いました。 争を起こさない小さな一歩 り一人が周りの人の気持ち かないと争いが大きくなっ が必要であり、それが、 を良く理解し分かり合う事 いかもしれませんが、ひと ないようにするには、 て戦いが起きてしまう事で が居て自分の思い通りに とこのような戦争を起こさ いく事は出来ません。二度 二つ目は最近テレビで若 しかし一人では生きて 難し

らず、「八月六日って何があ るの」という声があると聞 者が、昔あった出来事を知

思います。

いて書いてみて改めて感じ

戦争は人の命を奪

いようにし、いつまでも平 りました。この失われてい 和が続いていってほしいと 戦争の恐ろしさが失われな り続けていく事で少しでも ていかないといけません。語 ている人が後世に語り続け には、今僕たちの時代で知っ く歴史を永遠に刻んでいく 気にしないのかと疑問にな ス等で放送されているのに い事実を聞き、なんでニュー 若者にあまり知られていな 大きな被害を受けた歴史が 今回平和のバスの事につ りました。 から消えていない事が分か なられている事、七十年経っ みて、たくさんの方が亡く は、戦争の苦しさが心の中 た今でも生存されている方 戦争の恐ろしさを学ぶ事 今回平和式典に参加して

が出来て大変貴重な体験と た。特に印象に残ったのは、 うと、とても恐かったです。 て残った階段です。ついさっ によって一瞬で溶け、影になっ んな風になって 出席してきまし 一日目は、平和記念式典に しまうと思 た人間がこ た人が熱線

喬木中学校 三年 市 瀬

ていました。でも、「ただの旅 は、広島に行くのは初めてだっ たので、この日を楽しみにし しました。私 、私達は、広 ていて本当にすごいなと思 平和への願いを堂々と述べ の体験した悲しみと結びつけ、 私よりも小さいのに自分達 いました。

島に向けて出発

八月五日の朝

と思うと、戦争は恐ろしいな、 を忠実に再現した模型はと ての資料や魚雷や零戦など あの有名な戦艦大和につい ミュージアムに行きました。 と思わされました。 これが戦いに使われていた ても迫力がありました。でも、 の十分の一の大きさで実物 も見られました。また、大和 式典を終えて今度は大和

ていました。

バスの中でも

族にも言われ、私もそう感じ ということも大切だ。」と家 かり見て、聞いて、学んでくる

もっと色々な事を感じたり 感することができました。で 体験したり、見てきたのだと 戦争の恐ろしさ、悲惨さを体 私は、この二日間を通して、 、実際に被爆した方々は

の中でも学ぶことができま きたのだということを、バス 恐ろしい事が、同じ日本で起

てしまいました。 惨な状況に思わ

それくらい ず目を覆っ ビデオの途中で、 ン」のビデオを鑑

原爆が落ち 買しました。 はだしのゲ

た瞬間が出てき

てとても悲

聞くことは難しくなってき 被爆者の方の高齢化が進み、 実際にその方たちから話を 今年で戦後七十年となり

世に戦争や原爆の恐ろしさ 来て、平和の大切さ、尊さを のような貴重な体験をして 改めて考えさせられました。 なので今度は、私たちが後 今回のバス事業で私はこ

を伝えていきたいです。

山峡の初夏の集荷所朝なさなブルーベリー並ぶ所狭しと

虫の成長を待つ友のあり澄める泣き声届ける日

夏祭り

赤飯炊いて重に詰

め隣

組なる輪の中に来ぬ

田

中

妙子

兵送り

英霊迎へ

し村は

づれ

の峠

路しるく夏草茂る

福澤

亀

木下

寿子

元気良く歩きし昔を懐かしむ一

里の道を五年間通学

壬生

内

山

和子

害の

防止の役目終えし松に二百余年の歴史を観たり

内閣の

「安保法案」容認は禍根を残さん九条違反

若き日に佐渡の濱辺を寄り添いて歩きし日のこと懐かしきかな

羽生

俊彦

健彦

雨

明けの乾きし布団の心地良く太陽の匂ひに顔をうづめ

税理士の二重の腕輪目につきて申告の緊張にはかに解け

木林

睦枝

久

美子

毛涯百合子

もう二度と若者を戦場へ送るまい戦後七十年折鶴に託

いつの間に熟睡に入りしか目覚めよく空の蒼さに諸手を挙げる

大倉

市

瀬

関島

春子

るが筋肉を落としてしまう

食べないダイエットもあ

リバウンドが激しい。 からその分余計脂肪がつき、

とにかく適度な運動を忘

大村

初見

流の若鮎のごと爽やかに元気あふれる寮母Mさん

小

椋

りよ

雨

晴

:れて夾竹桃の鮮やかな彩り愛でる寮の朝夕

なつかしの「美しく青きドナウ」流れきてかつてのパートロずさみをり

市瀬

准子

岩間

幸子

15日 14日

元島

康子

第66回

子燕の巣より落ちしを戻しやれば番か二羽がじっと見守る

晴れて今日は佳き日と仰ぎ見るに庭の木立に夏風渡る

ひたすらにうからと励む養豚にTPPの行方を案ず

明日は散る椿と思い寄りゆくにいま生き生きと白き一輪

亡き夫に報告もあり愚痴もある盆には帰りて我が傍に居て

たかぎ短歌会

葉月歌会詠草

回 椋文学夏期講座 椋鳩十にとって『ハイジ』とは何

れる児童文学作家の和田登さ

『望郷の鐘』の著者として知

た『ハイジ』との出会いにつ て語りました。 ジ』とは何か」と題して、少年 時代に椋鳩十の運命の書となっ が、「椋鳩十にとって『ハイ

のであろうか。

緑の雨蛙が、花の上に

であったから、

六月だった

うなものであったかを話され 感動的な出会いが、その後の椋 想的な人間像・社会像はどのよ などをあげて、椋の想い描く理 少年倶楽部十月号) との類似点 運命や生き方を決定づけたと 和田さんは、『ハイジ』との 『山の太郎熊』 (昭和十三年

ることから、出会いの時期にず されたのは大正九年二月。つま 本で『ハイジ』の初版本が出 瀬厚先生から借りたとあるが、日 物が小学校六年の時に担任の市 について、和田さんは多くの 療が旧制の飯田中学時代であ

『ハイジ』との出会いの時

て、手渡されたこの本は、 宝物を貰ったよりうれしかっ わざわざ先生から呼ばれ

(「心に残る先生・扉を開く鍵を」)

として、『心に残る教師のこ の文章をあげている。 と』(昭和四十八年明治図 あれは、紫陽花の咲く頃 中学時代に出会った根拠 の中で、椋が書いた次

学夏期講座」が開催されました。

記念館にて、第十八回

去る八月二十三日

 $\widehat{\exists}$

いた。いい本だぞ。読んで 立っていた。 顔を上げたら、正木先生が 「注文していた本が今朝つ

ると言う。(正木ひろしもキ

あった。訳者は野上弥生子。 といって、一冊の本を私に みるか」 に朱で『ハイジ』と書いて 空色の美しい本で、表紙

ちるご講演となりました。 られました。このことは顕 彰会の例会でも話題になっ たためではないかとまとめ 姿は、小学校時代の方が 然描写に感動する椋少年の より感動的であると判断し ておりましたので、胸に落 し、『ハイジ』の夕やけの自

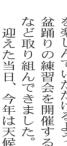
なクリスチャンであり、『ハ イジ』の特徴の一つは創造 信仰と救済信仰の融合であ ヨハンナ・スピリは敬虔

ていたら、名前を呼ばれた。 校舎の板壁にもたれて眺め ちょこんと坐っているのを、

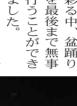
らのことから和田さんは、 リスト教徒であった。)これ 「事実と真実の関係」につい 椋の言葉を借りて説明 ました。

踊り関連の皆 どもさんたちや、 たくさんの子 今年から村

先生など、さま 加いただき、櫓 ざまな方にご参 LTのロベルタ にやってきたA



彩る中、盆踊り 行うことができ を最後まで無事





の周りには大きな踊りの輪 ができました。 また、子どもさんのかわ

にもなって、多くの皆さん いい浴衣姿、多くの大人の 来年以降も、この盆踊り

第66回 盆野球大会開

ました。

熱戦が繰り広げられ 様、全十七チームで ました。今年度は参 グランドで開催され

園グランドと中学校 間にわたり、運動公

加チームが昨年と同

野球塾が見事三度

激戦の末、尻プリ

目の優勝を果たしま

が楽しんでいただけること の輪が、さらに大きく幾重 りに華を添えてくれました。 浴衣美人&浴衣美男が、祭

り盆踊りが、八月十五日、 養護学校校庭で開催されま 公民館社会部・教養部で 恒例のたかぎふるさと祭 たかぎふるさと祭り盆踊 ~みんなで作った踊りの輪~

児童文学者 和田

登さん

球大会が、八月十四

第六十六回盆

日~十五日の二日

を楽しんでいただけるよう より多くの方に盆踊り

を期待したいと思います。

大勢の方の参加をいただきました

喬木村盆野球組合せ表

8 1 0 9 #A 6

優勝: 尻ぷり野球塾 準優勝: RED BULL

8

⑥ 運A

宮脇

桐原

邦

参加を希望される方は、分館、事業所、学校、友達等

をお待ちしております。



電話33-2002 喬木村公民館

② 運A ■ 11 RED BULL■ 13 クローバー 1 Dasagen 2 KBB2015 4 ベースボールキッズ 6 Red 3 尻プリ野 8 プチトマト 9 暴男/Buuz 10 アタックス 野球倶楽部 770(セブンティーズ) 5 FKG48 return× 球塾 ings

味しい季節となった。 たい空気に何とも物寂しさ やらさんまやら食べ物が美 を感じるようになった。 と言う間に過ぎ、朝晩の冷 そんな感傷と同時に果物 「天高く馬肥ゆる秋」 あんなに暑かった夏もあっ

ていくから困ったものであ ている脂肪。 口からぼくぼく物が入っ

らないうちにどんどん蓄え いのは、寒い冬に向けて知 気をつけなければいけな

編集後記

(1)0 0(5) 2 4 中B 10 3

■15 16 K – NGIVグ

かいな仲間達

② 中B

14 ダークホース

です。

結果は次のとおり



尻プリ野球塾 優勝